

自己資金検討ワーキンググループ（第7回）議事要旨

1. 日 時：令和8年5月8日（金） 16：00～17：30
2. 場 所：オンライン開催
3. 出席者：三枝信子主査、戸谷圭子委員、高山弘太郎委員、関谷毅委員
4. 議事次第

- (1) 前回議事要旨（案）について
- (2) 外部資金等獲得に関する基本方針（案）について

5. 配布資料

- | | |
|-----|--------------------------|
| 資料1 | 前回議事要旨（案） |
| 資料2 | 外部資金等獲得に関する基本指針（案） |
| 資料3 | 総会・意見交換会での意見一覧 |
| 資料4 | 意見交換会・総会で頂いたご意見に対する対応（案） |

6. 議事概要

（基本指針案について）

- ・海外でも収益の大部分はジャーナルによるものであるため、学術会議としても、長期的には学術論文誌の発刊を実現できると良いのではないかと。まずは、過去に発行していた「学術の動向」を見直すこと等の様々な可能性も含め、学術に関する情報誌の発刊に向けた検討を始め、出版事業の整備から始めることが良いのではないかと。
- ・「学術の動向」については学術会議の歴史を持ったブランドであると考え。一方で、出版体制や需要については見直すべき点が多々あるため、出版事業については経緯も踏まえてしっかり議論して進めていくべきである。
- ・資金の獲得方策の一つとして、仮に協力学術研究団体からお金を取ることを考えるのであれば、学協会と十分な協議をした上で、インセンティブ設計をよく考えるべきである。また、学協会を巻き込んで共に学術会議の存在価値を高める方策を検討することが必要ではないかと。

その他、基本指針案の文言の修正等を行った。

以 上